



## 平和と人権をさらに高く掲げ、 共同組織拡大強化月間に 取組もう

組織社保部長 田中賢一



京都保健会は、地域住民の方々に支えられ60年経過しました。今、戦争法や貧困、年金の引き下げ、公的保険料の引き上げ、消費税増税、東日本大震災と原発再稼働問題等々、住民生活は困窮の極みとなっています。私たち民医連は、戦前・戦後を通じて「困難なところに民医連あり」と結成当時から今まで奮闘しています。

命と暮らし、生活を守る活動、憲法理念を実現する仲間増やして「人権が尊重される地域社会づくり」を拡げましょう。

共同組織拡大強化月間は量的発展のみならず、共同組織の担い手、地域状況も学ぶ事や職員の参画など活動の質的転換も重要です。また、基金運動も位置づけ建設協力金運動を全職員や役員、班長、協力員など全ての人に協力をお願いしましょう。これまでも「月間」は特別に力を集中し取り組み前進を図るもの取組として活動していますが、今年はより一層職員と共同組織とが協同し目標達成する月間としましょう。

### 月間スローガン

① 地域に出かけ、対話重視の共同組織拡大強化月間に取組もう

② いつでも、どこでも、だれもが安心してよい医療・介護が受けられる地域づくりに取組もう

③ 2万9千の健康友の会で住民の安心・安全を築き、戦争法反対と保健会事業の発展強化を進めよう

### 月間方針

1. 月間目標

会員拡大2865人・世帯以上/いつでも元氣拡大172部/基金新規申込病院50診療所20

2. 活動目標

友の会、支部・班、事業所・部署等で目標を確立し、友の会役員や職員は月間活動に参加しましょう

3. 月間期間10月1日～11月30日の2ヶ月間

### 活動骨子

1. 地域で多彩な取組を展開し進めよう

- (1) 仲間増やしの案内と基金運動、まつりチケットの普及販売、署名等で総対話に取組みましょう。また、気になる患者様・中断患者様、こんにちは訪問等の活動を展開しましょう。
- (2) 班会や懇談会を重視し「誰でもが参加できる企画」を取組みましょう。

2. 友の会

- (1) 役員月間学習会を開催し、月間の意義の確認や行動計画を確立しましょう

(2) 班、支部、サークルへ協同を呼びかけましょう

(3) いつでも元氣読者を販売所や班・支部単位で増やしましょう

3. 事業所

(1) 職員目標の確立と行動日を設定しましょう

(2) 患者・利用者様の入会訴えを行いましょう

(3) 職員加入といつでも元氣購読を強めましょう

